

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2020年2月3日

事業所名：児童発達支援センターくるみ園

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○				89%	11%			基準は満たしていると思うが、もう少し広いほうが良い。	・子どもたちが快適に過ごせる保育環境づくりに今後も工夫を重ねていきたいと思えます。
	2 職員の適切な配置	○			・現在加配保育士を配置していません。	80%	17%	3%		職員の増員をお願いしたい。先生方の心身の健康が子どもたち保護者との関わりに大きく関係してくると思うので、職員数を増やして職場の環境をゆとりを持って過ごせるようにすることが大切だと思います。	・職員は加配職員を配置しております。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			・クラス単位でミーティングを行いながら、子どもたちの発達に応じた環境を日々協議しています。	97%	3%				
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			・毎日全部屋清掃を行い、清潔感を保てるよう努力しています。	97%	3%			流行の風邪などの時もきちんと玩具や遊具の消毒をしてくれているようで、あまり広がったりしないので安心している。・夏・冬の室温が気になります。	・夏場や冬場の室温設定に関しましては、お子さんの健康状態等を把握し空調設備等適切に使用させていただきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画		○		・職務分掌にて各役割を明確にしているが、業務改善の為の協議の場を設けたいと思えます。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	○			・令和元年度に実施した。評価結果を2月6日以降にホームページ上にて公開します。						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			・短縮日課の水曜日、土曜日を活用し内部研修を1年を通して実施しています。						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			・福祉サービス第3者評価においても、A評価となりました。	92%	8%			・保護者以上に子どものことをよくわかっていただいていると思います。 ・私は先生方に任せて本当に良かったと思います。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○			・福祉サービス第3者評価においても、A評価となりました。	94%	6%				
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○			・福祉サービス第3者評価においても、A評価となりました。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ		わからない
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	○			・適宜、必要なタイミングで実施している。必要があれば、関係者を招集しての移行支援会議を実施している。	/	/	/	/	・関係機関へ子どもさんが安心して移行できるよう努めてまいりたいと思います。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○			・引継ぎのツールのとしては個別支援計画、個別援助計画は必須の資料として、保護者の同意のもと提出している。	/	/	/	/	・保護者の同意のもと、個別支援計画等の引継ぎを行います。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○			・都度、周知積極的に参加するよう図っている。また、当事業所が主催してのセミナーも開催し、関係機関へ募集を行って実施している。	/	/	/	/	・地域のセンター的機能を発揮すべく、各関係機関や保護者の皆様方から信頼が得られるよう、専門性を高めていきたいと思っています。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	○			・地域の保育園や、法人内保育園との交流を行っている。	100%				・今後も継続し、地域の各関係機関と協同しながら実施していきたいと思っています。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	○			・福角会祭、夏祭り、運動会、発表会では地域の方々もお誘いしながら実施している。	/	/	/	/	/
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○			・入園説明会では都度説明しているが、変更があった場合は随時実施している。	100%				・変更等生じた際には、速やかに説明させていただきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○				100%				・PDCAサイクルの流れに沿って支援を提供させていただきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	○			・ポータープログラムやインリアル・アプローチの考え方を参考に、月1回母子プレーを実施しながら母子密着を高められる取り組みを展開している。	80%	17%		3%	・母子プレーは非常にためになります。ペアレント・トレーニングの勉強会などとして頂けたらよりありがたい。 ・子どもの行動を理解することは難しいが、先生は相談には乗ってくれる。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見		
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○			・母子プレーや、毎日のお便り等のやりとりで、共通理解に努めている。	94%	6%		・毎日のお便りも、細かく書いていただいております。子どもの成長と一緒に喜んでもらっています。	・お便り帳でのお問い合わせ等に関し、速やかに対応できるよう、努めて参ります。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○			・日々保護者の方々の相談に実直に対応するよう心掛けているが、事業所としては、もっと丁寧な相談対応ができるよう、努力していきたい。	94%	6%		・月に1度の母子プレーで対応して下さっています。 ・細かなところまで気を配ってもらえてうれしいです。親が言わなくても色々気付いてもらえてることが嬉しいし、すごいと思います。	・子育てにおける伴走者として、保護者の皆様にとって助かることを提案できるよう、今後も共に歩んでいきたいと思っております。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	○				94%	3%	3%	・保護者が参加する活動が多いので、保護者同士が仲良くなれてよい。 ・役員の負担が大きい。負担が大きいと毎年の役員決定に時間がかかるし、大変だと思う。		
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			・都度対応し、必要な場合は全世帯へお便りにて周知している。また、苦情等の対応に関しては事業報告をホームページで公開する際に掲載している。	75%	14%	3%	8%	・一昨年、昨年も指摘のあった「子どもの手首を強く引っ張る」という指摘が今年もあった。 ・丁寧に説明してくれている。 ・保護者からの問い合わせに対して、迅速に対応してくれている。	・引き続き、不適切な対応にならないための内部研修、法人研修を継続します。また、些細なことも注意しあえる職場の雰囲気づくりにも努めていきたいと思っております。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○				92%	8%			・1日の記録が1枚ずつとなっているため、質問と記入しても先生が見るまで時間差があり、回答がない時がある。ノート形式のほうがやり取りしやすいように感じる。	・保護者の皆様からの相談にすぐお答えできるよう改めて全職員へ周知させていただきます。また、日々のお便りに関しましては、日々の利用実績の根拠を残すように以前の愛媛県指導監査で指摘があり、現在のような書式になりましたこと、この場をお借りし、改めてご説明させていただきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○			・園だよりを作成しております。また、ホームページも開設しております。	89%	3%	3%	3%	・毎月の園だよりを楽しみにしております。	・園だよりでは今年度、いくつかの記載漏れや、誤りがございました。今後、再発しないため、内部での事前確認を慎重に行い発刊できるよう努めて参ります。ご迷惑をおかけいたしました。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	○			・同意書を交わすようにしております。	92%	3%		5%		・今後も、個人情報の取扱いに関しましては慎重に取り扱わせて頂きます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	○			・保護者の皆様への説明は、もう少し丁寧に実施できるよう検討させていただきます。	86%	8%		6%		・看護師を中心に各マニュアルの精査をし、改めて保護者の皆様へ周知できますよう準備させていただきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○			・毎月実施し、振り返りを行っています。	86%			14%		・大規模災害時における避難等の周知は、次年度改善点も含めて改めてご説明させていただきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○			・法人内研修でも、事業所内でも年間の研修計画に基づいて実施しています。						・不適切な支援ゼロを目指し、引き続き内部研修及び法人研修等で支援スキルの向上を目指します。 ・福角会が作成している事例集を活用させていただきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○			・個別支援計画に記載。また見直し会議や同意書も交わすようにしています。						・都度、同意書と一定毎の見直し会議を実施します。また、個別支援計画へも記載をさせていただきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○			・主治医の指示書の提出を依頼し、適切に対応できるよう配慮させていただきます。						・細心の注意を行い、医師の指示に従って対応させていただきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○			・定期的に内部研修や法人研修を実施しています。						
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか					92%	5%		3%	・自分のことを大好きと思ってくれている先生と毎日遊べるのが嬉しいようです。	・都度、ご家庭の様子等お伺いしながら、子ども達が毎日期待して登園できるよう努めて参ります。
	2 事業所の支援に満足しているか					92%	8%			・子どものことをとても理解してくれています。安心しています。	・今後も保育を基盤とした発達支援を提供し、子どもたちが子どもらしい経験が重ねられるよう努力致します。